

ボルグワーナーの「GenV AWD カップリング」がサポートする 最先端の走行体験

- ボルグワーナーは、人気の高いプレミアムコンパクトSUV市場に進出
- ダイナミックでスポーティな走りと効率性向上の理想的なバランスを実現
- 走りの楽しさとトラクションを向上

ボルグワーナー(本社:アメリカ合衆国ミシガン州アーバンヒルズ、社長兼最高経営責任者:フレデリック・リサルド/Frederic B. Lissalde)は、プレミアムコンパクト SUV 市場において、長期にわたるパートナーである BMW 社に GenV AWD(四輪駆動)カップリングを供給することでその存在感を強めていきます。ボルグワーナーの革新的なモジュール式ソリューションは 2018 年後半より、BMW 社の xDrive が持つダイナミックかつスポーティな走りへの追及と効率性向上に理想的なバランスをもたらしています。xDrive は、現行の BMW X1、X2、および 2 シリーズ アクティブ ツアラー、グラン ツアラーなど、複数の車両モデルに使用されています。なお、同システムは、クロスオーバーやクラブマンなど、一部の MINI モデルにも搭載されています。高度な電子制御ユニットを搭載したボルグワーナーの GenV AWD カップリングは運転者の要求を満たし、走りの楽しさや最適なトラクション、安定性を実現します。

ボルグワーナーの GenV AWD カップリングは、油圧と動作ピストンを使用して、クラッチ・パッケージに可変力を加える油圧アクチュエーターを採用しています。システム内の作動圧力を監視することによってトルク・トランスファーを正確に制御できるため、AWD システムの力を現在の運転状況に適用できます。この第 5 世代の技術は、旧世代のアク્યムレーター、フィルター、および圧力制御バルブに代わり、遠心力ポンプを採用しています。小型軽量の設計が可能となるこれらのイノベーションにより、GenV AWD カップリングは車両の複雑性を軽減し、パワートレインへの統合を簡素化します。これは、トラクションを向上させるだけでなく、極めて正確で安定したハンドリングをもたらします。当社の AWD ソリューションは、迅速なレスポンスと高トルク容量を可能にし、優れた動的性能と向上した運転の楽しさを提供します。

ボルグワーナーの革新的な技術は、マイルド・ハイブリッド車両にも適しています。これは、よりクリーンでエネルギー効率に優れた未来に向けた新しいモビリティ・コンセプトを積極的に推進するために、当社が提供しているもう一つのソリューションです。

ボルグワーナー・パワードライブシステムズの社長兼事業本部長であるステファン・デメール博士 (Dr. Stefan Demmerle) は、「ボルグワーナーは、BMW グループに高度な GenV AWD カップリング技術を提供していることを光栄に思います。当社は先進の AWD 技術によって、お客様が新しいレベルの効率性および動的性能を実現するのを支援します。BMW グループに提供している GenV AWD カップリング技術は、システム中のオイル・レベルを能動的に制御することによって内部損失を最小限に抑え、革新性に優れた高効率バルブを備えています。」と述べています。



急拡大しているプレミアムコンパクト SUV 市場に GenV AWD カップリングで進出

ボルグワーナーについて

ボルグワーナー (NYSE: BWA) は、内燃機関、ハイブリッド、電気自動車向けのクリーンで高効率な技術ソリューションを提供するグローバルなリーディングカンパニーです。世界 19 カ国 68 カ所に生産・開発拠点をもち、全世界でおよそ 30,000 人の従業員を擁しています。詳細については、borgwarner.com をご覧ください。

本プレスリリースに記載された内容には、経営陣の現在の見通し、期待、推測、予測に基づく、1995 年米国民事訴訟改革法で想定された将来予測に関する記述が含まれている場合があります。「見込む」、「考える」、「継続する」、「可能性がある」、「目的とした」、「もたらす」、「推測する」、「評価する」、「期待する」、「予測する」、「狙い」、「取り組み」、「意図する」、「見通し」、「計画する」、「潜在的」、「推定する」、「追求する」、「目指す」、「すべきである」、「目標とする」、「の場合」、「でしよう」などの文言、その変形および同様の表現は、かかる将来予測に関する記述であることを意図しています。将来予測に関する記述にはリスク

および不確実性が伴いますが、それらの多くは予測困難かつ一般に不可抗力によるものであり、将来予測に関する記述において表現、推定、または示唆された事柄が実際の結果と著しく異なる場合があります。そうしたリスクおよび不確実性の例として、自動車およびトラック製造(いずれも景気に大きく左右される)への当社の依存性、大手 OEM 顧客への当社の依存性、商品の入手可能性および価格、供給停止、金利の変動および外貨の為替レート、与信枠、重要な管理への当社の依存性、情報システムへの当社の依存性、世界経済環境の不確実性、様々な損害賠償に関する訴訟など既存または将来の法的手続きの結果、当社が事業を展開している国における関税など将来の法規制の変更、直近の Form 10-K/A 年次報告書に記載したリスク要因など証券取引委員会に提出する報告書に記載したその他のリスクが挙げられます。当社は、将来予測に関する記述のいずれかを更新する、または更新もしくは改訂を公表する義務を負いません。

＜報道に関するお問い合わせ＞
ボルグワーナー広報事務局 副島、中井、佐藤
TEL:03-3571-5326 FAX:03-3574-0316
EMAIL : borgwarner-pr@kyodo-pr.co.jp